



キャリア形成

クボタ

製造業

職務系列の1本化

- 職務系列を1本化することで、能力と意欲を十分に活かした活躍を推進
- 挑戦しようとする実務職に対するモチベーションアップをはかる

#雇用形態

導入理由

- ①職務系列という“仕組みと意識の壁”を取り払い、“機会均等”・“適材適所”および“成果主義”による人材活用を今まで以上に推し進めていくため。
- ②『上司と部下の意識改革』および『挑戦しようとする旧実務職に対するモチベーションアップ』をはかり、活気ある職場を作るため。

内容

職務系列をスタッフ職へ1本化することにより、職務や性別・年齢などの人事を区分けする“人事制度上の仕組みの壁”と“従業員の意識の壁”を取り払うことで機会均等をはかり、従業員一人ひとりがその能力と意欲を十分に活かした活躍ができるようにする。

効果

女性管理職比率が2014年2.2%⇒2020年3.3%へ上昇。

利用者の声

- ・旧の職務系列に関わらず、皆が同じ業務に取り組むことができている。
- ・業務の幅が広がった。
- ・業務改善など積極的に議論ができるようになった。

その他

職務系列1本化に伴い、旧A職（実務職）※社員を対象に「セルフマネジメント研修」を3年間実施し、対象者のモチベーションアップや不安の払拭に加え、業務改善のスキルを身につけ視野を広げ視座・視点を高く持てるよう支援した。

※旧アソシエイト職：一般事務に限定した職種

